

## Microsoft 365 相談センターよくある FAQ

**Q. 「Microsoft 365/Office 365」への接続/連携がサポートされる Office デスクトップアプリケーションはどのバージョンですか？**

**A. 2023 年 10 月 10 日をもって、以下の Office デスクトップアプリケーションが「Microsoft 365/Office 365」との接続/連携のサポートが終了しました。**

**◆「Microsoft 365/Office 365」との接続/連携サポートが終了したバージョン**

- Office 2016
- Office 2019

「2023 年 10 月 10 日」以降は、次の Office デスクトップアプリケーションで「Microsoft 365/Office 365」との接続/連携がサポートされます。

**◆「Microsoft 365/Office 365」との接続/連携が今後もサポートされる Office**

- Microsoft 365 Apps for business
- Microsoft 365 Apps for enterprise
- Software in CSP の Office LTSC 2021  
(\*「メインストリームサポート」期間中の Office デスクトップアプリケーション)

**◆「Microsoft 365/Office 365」と Office デスクトップアプリケーションを接続/連携した利用例**

- Outlook デスクトップアプリケーションに Exchange Online のメールアドレスを登録して利用する。
- SharePoint Online/OneDrive for Business 上の Office ファイルを Office デスクトップアプリケーションで利用する。

**◆対応方法**

「Microsoft 365/Office 365」との接続/連携がサポートされない Office デスクトップアプリケーションを利用している場合、「サポート対象の Office デスクトップアプリケーション」に入れ替えるか、Web ブラウザーから利用できる「Office Online」や「Outlook on the web」をご利用ください。

**◆参考情報：Office のバージョンと Microsoft 365 サービスへの接続**

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/deployoffice/endofsupport/microsoft-365-services-connectivity>

## Azure 相談センターよくある FAQ

---

**Q. Windows Server 2012/R2 はすでに 2023 年 10 月 10 日にサポート終了となりましたが、Azure Arc を使用した拡張セキュリティ更新プログラム（ESU）のはその後も適用可能でしょうか。可能な場合、支払いはどうなるのでしょうか。**

**A. はい。Azure Arc を使用した Windows Server 2012/R2 への ESU 適用は 2023 年 10 月 10 日以降も引き続き可能です。**

下記公開情報の通り、2023 年 11 月以降に契約した場合は ESU 適用月までの期間を遡って一度請求されますが、後日 ESU を利用していない空白期間を対象として払い戻しを受けることが可能です。

[サポート終了日後のサインアップに対するバック課金]

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/lifecycle/faq/extended-security-updates#back-billing-for-sign-ups-after-the-end-of-support-dates>

--- 抜粋 ---

サポート終了日 (SQL Server 2012 2 年目の場合は 2023 年 7 月 11 日、Windows Server 2012/R2 の場合は 2023 年 10 月 10 日) の後に Azure Arc によって有効になっている ESU に登録したお客様の場合は、サポート終了日以降に登録できなかった月に対して 1 回限りの前払い料金が請求され、月末に請求が行われます。たとえば、お客様が 2024 年 1 月に登録した場合、最初の月に 2023 年 10 月、11 月、12 月の 1 回限りのバック課金を受け取ることになります。